



京都大学防災研究所 公開講座（第26回）

“防災研究のフロンティア”

—地震・火山と複合災害—

ご案内

京都大学防災研究所は、1951年の創設以来、わが国や諸外国を襲う様々な自然災害を軽減することを目的に、「災害学理の追求と防災に関する総合的・実践的な研究の推進」をミッションとした研究と教育を展開しています。また、防災に関する我が国唯一の共同利用・共同研究拠点として、共同研究や研究集会を実施し、大型研究プロジェクト等の遂行に中核的役割を果たしています。

本公開講座は、防災研究所の最新の取り組みを分かりやすくお伝えするとともに、皆様との意見交換の大切な機会として開催し、第26回を迎えました。防災研究に関心をお持ちの方々のご参加を心よりお待ちしております。

【講座内容】

2011年東北地方太平洋沖地震以後、日本の火山が活発化しています。昨年9月には御嶽山が噴火し、60名を超す犠牲者が出ました。今年5月には口永良部島の新岳が噴火し、全島避難が続いています。南海トラフ巨大地震に先立って内陸地震が活発化することも危惧されています。近畿の足元に潜在する活断層による強震動はどのように予測されているのでしょうか。また、地震や火山噴火が交通施設や産業施設に及ぼす被害やそれが社会に与える影響についても考慮し、備える必要があります。本公開講座では、防災研究のフロンティアで活躍する専門家が、これらの課題について最新の研究成果をもとに、わかりやすく解説します。

【日時】 平成27年 10月1日（木） 10時～17時

【インターネットでの受講】

○ インターネット生中継を行います。詳細は防災研究所HPをご覧ください。

<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

【会場での受講】

○ 場所： キャンパスプラザ京都（京都市下京区西洞院通塩小路下る）5階 第1講義室

○ 入場料： 無料（申し込みは必要です）

○ 定員： 200名

○ 申込方法：

電子メールまたは往復ハガキにて、お名前、年齢、所属（勤務先または学校名、学年）を明記し、また、往復ハガキの場合は返信ハガキに宛名（住所、郵便番号、氏名）を記入の上、申し込んでください。

受付は先着順とし、返信メールまたはハガキにて入場の通知をします。

なお、定員を超えた場合は、入場をお断りすることがあります。

* 個人情報は、当公開講座以外の目的で使用することはありません。

○ 申込先：

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学 宇治地区事務部研究協力課研究支援掛

電話 0774-38-3350

電子メール・アドレス kokai27@dpri.kyoto-u.ac.jp

○ 締 切 日 : 平成27年9月18日(金) 必着

○ 申込結果のご連絡: 平成27年9月25日(金)までに各申込者にご連絡いたします。もし、期日までに連絡が届かない場合は、上記申込先までお問い合わせください。

【プログラム】

10:00~10:05	開会の挨拶	所 長 寶 馨
10:05~11:05	我が国における火山災害の歴史とその特性	教 授 井口 正人
11:05~12:05	近畿の大都市圏直下に潜む活断層と強震動予測	教 授 岩田 知孝
12:05~13:20	昼休み	
13:20~14:20	交通施設に関わる地震災害とその対策	教 授 五十嵐 晃
14:20~15:50	自然災害と産業事故の複合災害ーリスク軽減のための備えー (英語による講演。日本語通訳あり。)	教 授 アナマリア・クルーズ
15:50~16:05	休憩	
16:05~16:55	総合討論	司会 教 授 澁谷 拓郎
16:55~17:00	閉会の挨拶	教 授 牧 紀男



本講座は土木学会CPDプログラムとして認定されています。

会場へのアクセス

場所: キャンパスプラザ京都

京都市下京区西洞院通塩小路下る

電話 (075)353-9111

経路ご案内

●JR・近鉄「京都」駅下車

烏丸出口から徒歩5分

●地下鉄「京都」駅下車

北側改札口から徒歩5分

●市バス「京都駅前」下車徒歩すぐ

